

科学・技術の これまでとこれから

昨年起こった東日本大震災とそれに伴う原子力発電所の事故は、高度に専門化した科学・技術に依存した現代文明がいかに脆いものなのか、その厳しい現実をあらためて私達に突きつけました。今年度の公開講座では、科学・技術の現状とこれからの在り方について、様々な学問分野の視点から見つめ直します。私達そして人類は今後、科学・技術とどのようにつきあっていくべきか、じっくりと考察したいと思います。

日時
平成24年 2月21日(火) 22日(水)
午後1時から6時

場所
京都大学大学院人間・環境学研究科棟
地階大講義室

司会 京都大学大学院人間・環境学研究科 准教授 小木曾 哲

2月21日(火) 1日目は、社会学・社会心理学から見た原子力発電、植物の進化多様性と人間との関わり、午後1時～午後6時 そして科学・技術をコントロールするための政策学がテーマとなります。

文系から見た原子力発電

京都大学大学院人間・環境学研究科 教授 杉万俊夫

野の植物を活かす「これまで」と「これから」

京都大学大学院人間・環境学研究科 准教授 瀬戸口浩彰

科学・技術をどのようにコントロールするか？

京都大学大学院人間・環境学研究科 准教授 佐野 亘

2月22日(水) 2日目は、有機化学実験で真実を確かめる方法、医療現場に科学技術がもたらした午後1時～午後6時 期待と選択の問題、そして物理学から見た原子力発電事故がテーマです。

物質と光と色—実験で確かめる真実—

京都大学高等教育研究開発推進センター 教授 山本行男

科学技術が起こす環境問題と医療問題 ～市民の決定権と義務～

京都大学こころの未来研究センター 教授 カール・ベッカー

福島第一原発事故

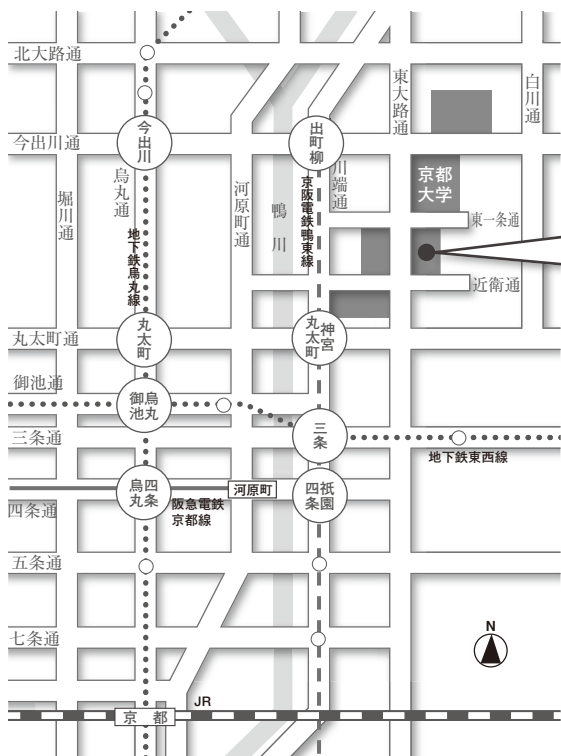
京都大学大学院人間・環境学研究科 教授 阪上雅昭

募集要項

- 受講資格 問いません
受講料 6,200円(消費税含む)
申込方法 郵便はがき、ファックス、Eメールの何れかにより、郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、電話番号をお知らせください。おって、受講料の支払いについてご案内をいたします。
申込先 〒606-8501 京都市左京区吉田二本松町 京都大学 大学院人間・環境学研究科 総務掛 宛
Tel: 075-753-6536 Fax: 075-753-7908
E-mail jinkankoukai@adm.h.kyoto-u.ac.jp (件名に公開講座申込と記入ください)
申込締切 平成24年2月10日(金)

会場案内

近辺地図



京都大学大学院人間・環境学研究科棟
地階大講義室

構内図 吉田南キャンパス 人間・環境学研究科 配置図



交通案内

タクシー：JR京都駅から約20分

市バス：220円

交通機関：乗車地	系 統	経由・行き先	下車地
J R：京 都 駅 前	D-2乗り場から206系統	東山通北大路バスターミナル	京大正門前 または 近衛通
阪 急：四条河原町	201系統	祇園・百万遍	
京 阪：四条京阪前	31系統	東山通高野・岩倉	
地下鉄：烏丸今出川	201系統	祇園 四条大宮	
京 阪：出 町 柳 駅		当駅下車南東へ徒歩約15分	
京 阪：神宮丸太町駅		当駅下車北東へ徒歩約15分	